

令和元年9月2日
九州地方整備局
山国川河川事務所

【速報】 8月28日の大雨における耶馬溪ダム防災操作の状況について

耶馬溪ダムでは、8月28日に防災操作を行いました。

耶馬溪ダムへ流れてくる水量の一部をダムへ貯めることで、ダム下流へ流す水量を最大で約22%低減しました。

これにより、ダム下流の上曾木^{かみそぎ}水位観測所地点において、河川の水位を約15センチメートル低下させる効果があったと推測されます。

- ・耶馬溪ダムでは28日8時20分に最大328m³/sの流入があり、そのうち、71m³/sを貯留して257m³/sを流し、下流の水位を低減させました。
- ・耶馬溪ダム流域平均の総雨量：151.7mm（25日18時～28日17時）
- ・耶馬溪ダム流域平均の最大1時間雨量20.7mm（28日6時）

※観測所所在地

- ・上曾木^{かみそぎ}水位観測所：大分県中津市本耶馬溪町大字曾木地先

山国川河川事務所HP

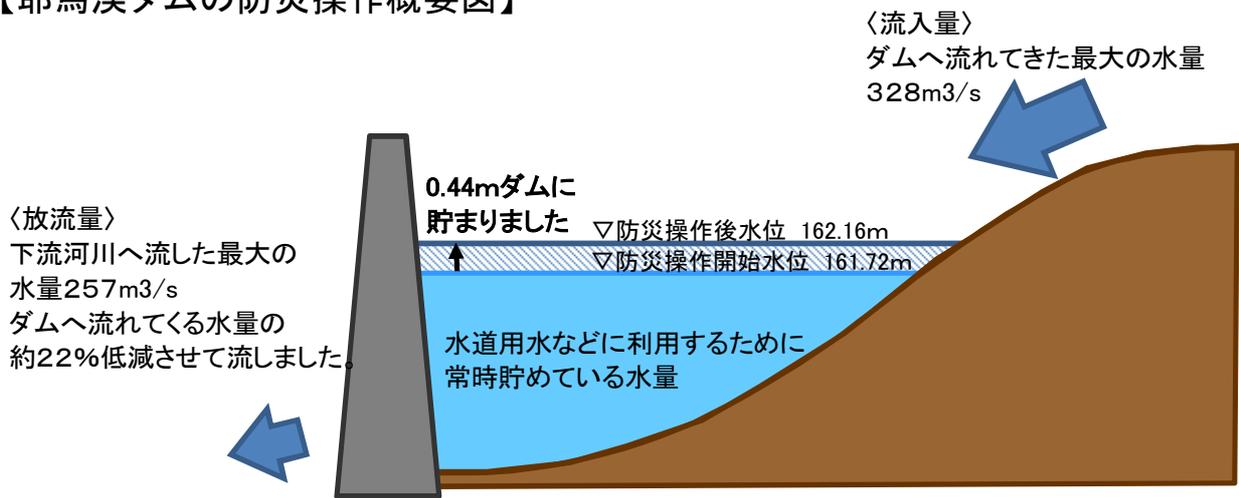
<http://www.qsr.mlit.go.jp/yamakuni/>

<問い合わせ先>国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所

技術副所長 井上 幸治 電話：0979-24-0571

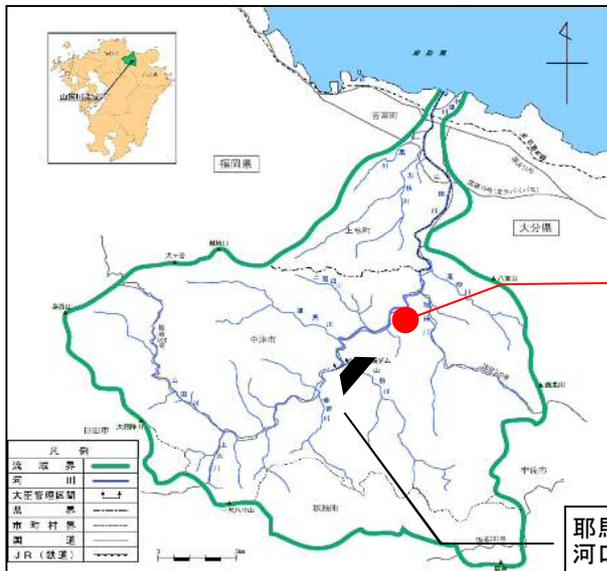
ダム管理課長 平田 任礼 電話：0979-54-3136

【耶馬溪ダムの防災操作概要図】



【耶馬溪ダムの効果】

〈参考〉



〈ダムへの最大流入量〉
28日 8時20分 328m³/s
〈ダムからの最大放流量〉
28日 9時20分 257m³/s

